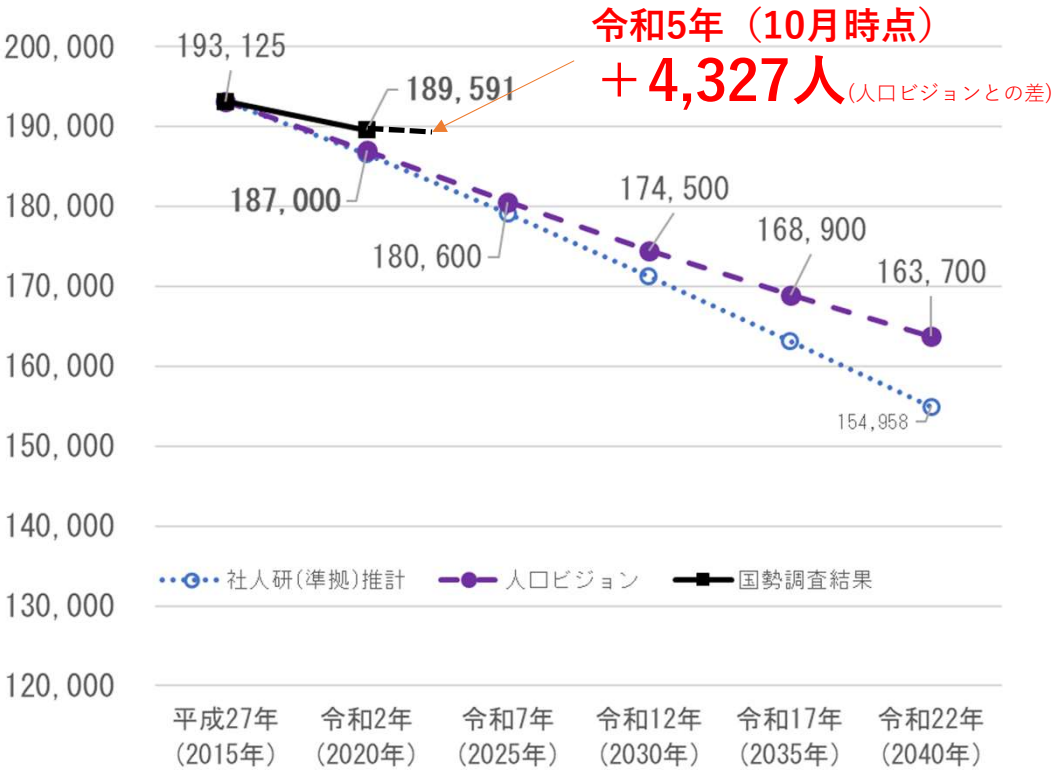
令和4年度
「第二期甲府市総合戦略」
の現状について

1-1.本市の人口動態について（社会動態）

令和２年国勢調査結果及び山梨県常住人口推計

人口ビジョン等との比較



○人口ビジョンと実績の差

	R3	R4	R5
人口ビジョン	185,720	184,440	183,160
実績	188,926	188,884	187,487
実績 － ビジョン	+3,206	**+4,444**	**+4,327**

※【人口ビジョン】：ビジョンの令和2及び令和7の数値を案分し算出

※【実績】：山梨県常住人口調査推計
（山梨県常住人口調査推計については、国勢調査の基準日に合わせ10月時点の人口）

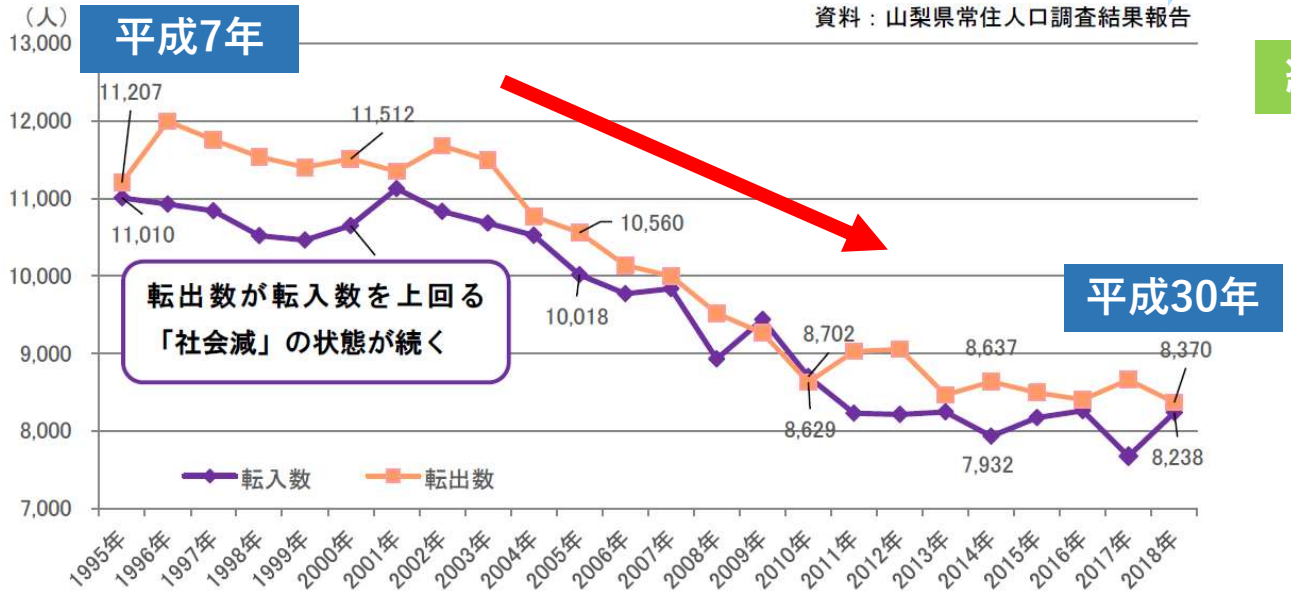
５年に１度実施される「国勢調査」の令和２年の調査結果では、
●平成27年の国勢調査結果に基づく「国立社会保障・人口問題研究所の推計値」と「本市の人口ビジョンの目標値」をともに上回る結果となった。

また、県が公表する「県常住人口」の推計値をみると、
●令和３年から令和5年まで、人口ビジョンの値を大きく上回り、人口減少を抑制することができている。

1-2.本市の人口動態について（純移動数）

転出＞転入

転出＜転入



純移動数 ＝ 【転入数】 － 【転出数】）

〇近年の純移動数

	R1	R2	R3	R4
男性	-93	144	221	315
女性	-11	116	214	214
総数	**-104**	**260**	**435**	**529**

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

●これまでは、転入数、転出数は、ともに減少傾向にあり、転出数が転入数を上回る「社会減」の状態であった。
●近年では、令和元年には、「転出超過」により「－104人」となっていた純移動数が、令和2年には、プラスに転じ、令和5年は、大きくプラス伸ばし、「529人」の「社会増」となっている。
●純移動数の総数は増加傾向にあるものの、令和３年と令和４年では、女性の純移動数に変化はなく、女性の純移動数の増加が伸びていない。

強化の視点

■ 女性活躍の推進

1-3.本市の人口動態について（対県内・県外）

●県内外からの転入・転出数の変化

転入（県内外）

単位：（人）

	総数	県内	県外
平成30年	7,138	3,144	3,994
令和４年	7,776	3,127	4,649
R4/H30	109%	99%	116%

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

転出（県内外）

	総数	県内	県外
平成30年	7,768	3,190	4,578
令和４年	7,247	3,017	4,230
R4/H30	93%	95%	92%

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

【H30年との対比について】
・転入は、「県内」からの転入数に変化はないものの、「県外」からの転入が増加している。
・転出については、「県内」「県外」ともに抑制されている。

1-4.本市の人口動態について（対東京圏）

●対東京圏における純転入数の変化

東京圏における平成３０年の純移動状況（甲府市⇔東京圏）

総数	都道府県				
年齢階層	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	
0～9歳	▲ 16	▲ 26	▲ 3	8	**▲ 37**
10～19歳	▲ 50	8	▲ 4	3	**▲ 43**
20～29歳	▲ 306	▲ 29	▲ 110	▲ 38	**▲ 483**
30～39歳	▲ 20	▲ 26	▲ 3	1	**▲ 48**
40～49歳	▲ 39	▲ 11	0	11	**▲ 39**
50～59歳	9	6	8	0	**23**
60歳以上	11	10	12	6	**39**
	▲ 411	▲ 68	▲ 100	▲ 9	

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

東京圏における令和４年の純移動状況（甲府市⇔東京圏）

総数	都道府県				
年齢階層	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	
0～9歳	26	▲ 5	24	▲ 3	**42**
10～19歳	▲ 25	2	▲ 12	1	**▲ 34**
20～29歳	▲ 180	▲ 9	▲ 47	4	**▲ 232**
30～39歳	54	10	26	▲ 9	**81**
40～49歳	35	1	19	▲ 2	**53**
50～59歳	41	▲ 5	13	5	**54**
60歳以上	36	12	31	5	**84**
	▲ 13	6	54	1	

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

【平成30年との対比について】
・平成30年では、東京都及び３県に対して転出超過となっていたが、令和4年については、東京都のみわずかに転出超過となっており、その他３県は転出超過が解消し、転入超過となっている。

強化の視点

■ シティプロモーションの推進

1-5.本市の人口動態について（外国人の人口）

外国人の人口推移

	総数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	**20～24歳**	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳
平成30年	5,320	126	146	154	292	**855**	632	448	405	417	522	492
令和元年	5,628	132	159	152	380	**978**	640	483	440	409	483	495
令和2年	5,487	147	148	138	265	**918**	614	491	437	414	469	483
令和3年	5,495	133	149	127	195	**959**	612	483	462	418	424	477
令和4年	6,682	159	128	160	347	**1,414**	889	605	480	455	426	486
R4/H30	126%	126%	88%	104%	119%	**165%**	141%	135%	119%	109%	82%	99%

市内在留外国人統計（抜粋）

	留　学	技術・人文知識・国際業務	企業内転勤	介　護	興　行	技　能	特定技能1号	特定技能2号	技能実習1号イ	技能実習1号ロ	技能実習2号イ	技能実習2号ロ	技能実習3号イ	技能実習3号ロ
令和元年	**1,092**	257	8	2	0	380	3	0	2	157	3	191	2	3
令和2年	**882**	285	3	4	2	366	17	0	0	46	3	251	2	22
令和3年	**747**	304	3	3	0	371	177	0	0	24	0	192	0	35
令和4年	**1,539**	360	7	5	2	418	335	0	0	235	0	80	0	58

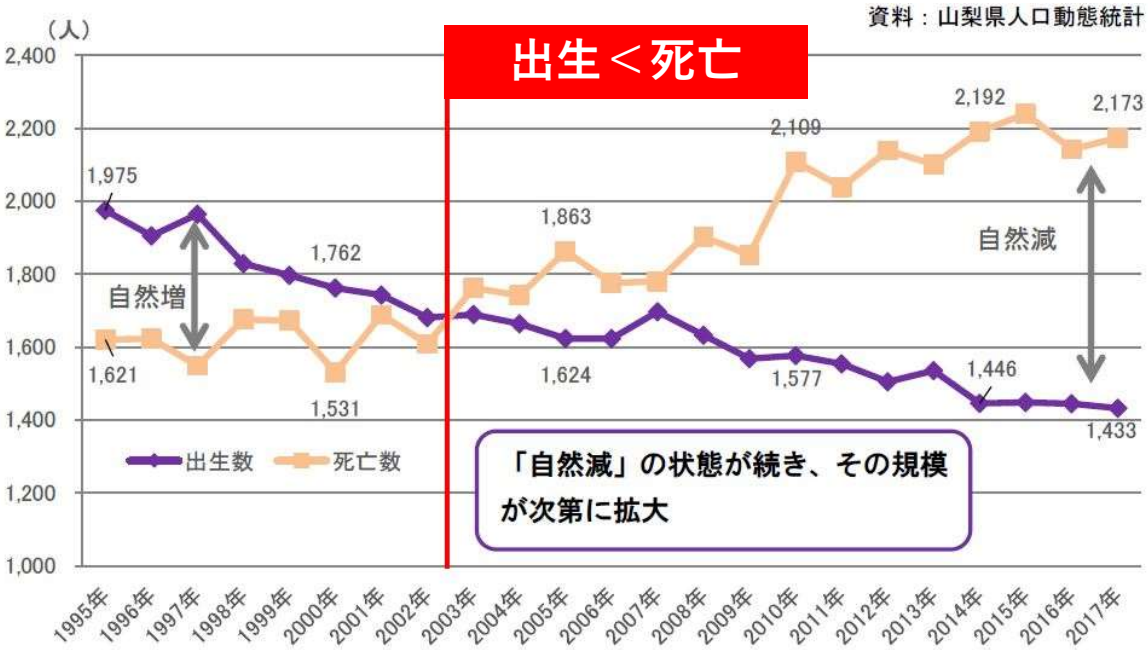
法務省「在留外国人統計」各年12末時点

・全国的な傾向と同様、本市においても在留外国人が増えている。
また、在留資格別では、特に「留学」がコロナ以前よりも大きくなっている。

強化の視点

■ 多文化共生の推進

1-6.本市の人口動態について（自然動態）



○近年の自然動態

	H30	R1	R2	R3
出生数	1,395	1,195	1,267	1,230
死亡数	2,338	2,284	2,324	2,275
自然増減	-943	-1,089	-1,057	-1,045

山梨県「保健・衛生に関する統計」

○合計特殊出生率の推移

	H30	R1	R2	R3
甲府市	1.55	1.35	1.45	1.42
山梨県	1.53	1.44	1.48	1.43
全国	1.42	1.36	1.33	1.30

甲府市「保健衛生統計」

・平成 15（2003）年以降は、死亡数が出生数を上回る「自然減」の状態が続き、その規模が次第に拡大しており、近年においても、高齢化と少子化の進展が相まって自然減の抑制には至っていない。
・合計特殊出生率は、県の値を若干下回るものの、全国の値を上回っている。

強化の視点

■ 子育て環境の充実

■健康づくりの推進

2.総合戦略の各目標・施策の進捗状況について

施策体系　４つの「基本目標」と９つの「施策」からなり、各施策に事業を位置付けるとともに、３つの施策横断的な視点から本市の課題解決に資する取組を『重点的な取組』として位置付けている。※本市の課題：第二期総合戦略策定時に分析

総合計画の計画期間
令和２～６年度

令和４年度：中間目標
令和６年度：最終目標

令和６年度：最終目標
（中間目標なし）

基本目標	施策	主な取組
【基本目標１】 数値目標 甲府で夢を叶える人材の定着と関係・交流人口の増加	施策1 ：転入促進・転出抑制 KPI	重点的な取組Ⅰ　Ｕ－Ｊターンの促進
	施策2 ：関係・交流人口の創出 KPI	
【基本目標２】 数値目標 甲府を支える地域産業と雇用環境の充実	施策3 ：女性・若者の市内就職の促進 KPI	重点的な取組Ⅱ　女性活躍の推進
	施策4 ：就業の場の確保・創出 KPI	
【基本目標３】 数値目標 甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育ち支援と教育環境の充実	施策5 ：妊娠・出産支援の充実 KPI	重点的な取組Ⅲ　地域産業の振興と雇用の確保
	施策6 ：子育て・子育ち支援の充実 KPI	
	施策7 ：教育環境の充実 KPI	
【基本目標４】 数値目標 甲府の未来をつなぐ良好な生活環境の整備と持続可能なまちづくり	施策8 ：持続可能なまちづくり KPI	
	施策9 ：住みやすいまちづくり KPI	

＜進捗状況について＞
○・・・順調　△・・・やや遅れ　×・・・遅れ

基本目標１『甲府で夢を叶える人材の定着と関係・交流人口の増加』

数値目標	令和３年	令和４年	令和５年	令和4年（中間目標）	令和6年（最終目標）	進捗状況
純転出者数	-405人	-1,193人	-310人	210人	160人	○

施策	重要業績評価指標（KPI）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度（中間目標）	令和6年度（目標値）	進捗状況
施策１ 転入促進・転出抑制	こうふコンシェルジュを介して移住した人数	19人	55人	15人（11月末時点）		40人	○
施策２ 関係・交流人口の創出	ふるさと納税件数	40,394件	75,259件	58,785件（9月末時点）		15,100件	○
	観光入込客数	3,870千人	5,089千人	3,860千人（9月末時点）		7,755千人	△

強化の視点

■ 地域資源を活かした観光事業の展開

基本目標２『甲府を支える地域産業と雇用環境の充実』

数値目標	令和3年	令和4年	令和5年（中間目標）	令和4年（中間目標）	令和6年（最終目標）	進捗状況
市民就業者数	104,248人	104,884人	106,153人	103,830人	103,310人	○

施策	重要業績評価指標（KPI）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度（中間目標）	令和6年度（目標値）	進捗状況
施策３ 女性・若者の市内就職の促進	育児休業給付基本給付金受給者	8,109人	8,784人	4,240人（9月末時点）		7,000人	○
	就職を理由に転入する若者数（推計値）	1,075人	1,326人	-		1,400人	△
施策４ 就業の場の確保・創出	産業立地等推進事業に係る支援制度の新規適用件数	4件	6件	7件（10月末時点）		7件（累計）（令和2～6年度）	○
	起業研修会参加者数のうち起業した女性数	4人	4人	-		毎年1人（令和2～6年度）	○

強化の視点

■ 若者の市内就職の促進

基本目標３の**施策６・施策７、基本目標４**の数値目標・**施策８・施策９**については、市民実感度調査の数値を目標値として設定しているが、令和２～４年度は、新型コロナウイルス感染症による社会や市民生活への影響等を踏まえる中で、市民実感度調査の実施を見送ってきた。令和４年度の実感度調査の結果がないため、**令和５年度に実施した調査の結果をもとに進捗状況を判断**します。（目標値が下回っても全体の平均値2.45以上の場合は、進捗状況「○」）

基本目標３『甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育ち支援と良好な教育環境の充実』

数値目標	令和3年	令和4年	令和5年	令和4年（中間目標）	令和6年（最終目標）	進捗状況
出生数	1,230人	約1,200人（参考）	-	1,390人	1,380人	△

強化の視点

施策	重要業績評価指標（KPI）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度（中間目標）	令和6年度（目標値）	進捗状況
施策５ 妊娠・出産支援の充実	子育て世代包括支援センター相談指導数	4,561人	4,310人	1,993人（9月末時点）		5,100人	△
施策６ 子育て・子育ち支援の充実	「子ども・子育てへの支援が充実している」の実感度	—	—	2.52		2.70	○
施策７ 教育環境の充実	「学校教育の内容や教育環境が充実している」の実感度	—	—	2.60		2.70	○

■子育て環境の充実（制度の周知）

基本目標４『甲府の未来をつなぐ良好な生活環境の整備と持続可能なまちづくり』

数値目標	令和3年	令和4年	令和5年	令和4年（中間目標）	令和6年（最終目標）	進捗状況
「今後も甲府市に住みたいと思う人」の割合	72.50%（参考）	—	77.50%	80.00%	80.00%	△

強化の視点

施策	重要業績評価指標（KPI）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度（中間目標）	令和6年度（目標値）	進捗状況
施策８ 持続可能なまちづくり	「広域的行政が効率的・効果的に行われている」の実感度	—	—	2.86		3.00	○
	「協働によるまちづくりが進められている」の実感度	—	—	2.24		2.35	△
施策９ 住みやすいまちづくり	「災害に強いまちづくりが進められている」の実感度	—	—	2.26		2.20	○
	「市民が互いに思いやり、支え合いながら、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境が整っている」の実感度	—	—	2.52		2.55	○

■ 協働によるまちづくりの推進